

日の出医療福祉グループがキッズニア甲子園に 「介護福祉士」体験ができるパビリオンを出展

介助リフトや車椅子を使った介護技術に触れることができる！

【オープン日：2020年7月30日（木）】

一般社団法人日の出医療福祉グループ（本社：兵庫県加古川市、代表理事：大西 壮司、以下 日の出医療福祉グループ）と、こどもの職業・社会体験施設「キッズニア甲子園」（兵庫県西宮市）の企画・運営を行う KCJ GROUP 株式会社（本店：東京都千代田区、代表取締役社長：圓谷 道成、以下 KCJ GROUP）は、「キッズニア甲子園」へのパビリオンの出展に関して合意し、オフィシャルスポンサーとして『ケアサポートセンター』パビリオンを2020年7月30日（木）にオープンすることが決定しましたので、お知らせいたします。

『ケアサポートセンター』パビリオンで、子ども達は「介護福祉士」として、高齢者や障がい者の気持ちを理解し、介助リフトや車椅子を使った介護技術について学んだ後、キッズニアの街で実際に車椅子介助体験を行います。介助リフトの操作方法や車椅子に乗る側の気持ちなどを理解することで、子ども達は、相手の立場に立って“考える力”と、どのような介助が必要なのかを見極める“観察力”を養います。



『ケアサポートセンター』パビリオン 体験の様子（イメージ）

後期高齢者の急増に伴い、介護人材の需要が今後ますます高まる中、「2025年問題」（※1）に備え、政府は介護職の担い手確保・育成に向けた取り組みを進めています。日の出医療福祉グループと KCJ GROUP は、『ケアサポートセンター』パビリオンでの「介護福祉士」の体験を通して、子ども達に相手の気持ちに寄り添い思いやる気持ちを育んでもらうとともに、「介護＝明るい」という気づきを得ることで、「介護」について興味関心を持つきっかけをもらいたいと考えています。

※1 総人口の4人に1人が75歳以上となる「超高齢社会」が到来。（内閣府「高齢社会白書」より）

■ ご参考

『ケアサポートセンター』パビリオン概要

- パビリオン名：ケアサポートセンター
- スポンサー：一般社団法人日の出医療福祉グループ
- オープン日：2020年7月30日（木）

《アクティビティ概要》

職業名：	介護福祉士
定員：	4名/1回
所要時間：	約35分
給料：	8キッツ
成果物：	介護福祉士認定証
体験内容：	高齢者や障がい者の気持ちを理解し、介助リフトや車椅子での介護について学んだ後、キッズニアの街に出て車椅子による介助を実践します。

・日の出医療福祉グループ について

日の出医療福祉グループは、兵庫県を拠点に「社会福祉法人日の出福祉会」「医療法人社団奉志会」「社会福祉法人博愛福祉会」を主な会員法人とした「一般社団法人日の出医療福祉グループ」を2016年に設立し、共同事業体として運営しています。「お客様のよろこび・社員のよろこび・地域のよろこび」を理念に、質の高い医療・介護福祉・保育サービスを提供することで地域社会への貢献を目指し、全国140以上の事業所を展開しています。

日の出医療福祉グループに関する情報はこちら (<https://hinode.or.jp/>)

・KCJ GROUP/キッズニア について

KCJ GROUPは、3歳から15歳までの子ども達の職業・社会体験施設「キッズニア東京」（2006年10月開業）、「キッズニア甲子園」（2009年3月開業）の企画・運営をしています。「キッズニア」は、現実社会の約2/3サイズの街並みに、実在する企業が出展する約60のパビリオンが立ち並び、約100種類の仕事やサービスを体験できます。キッズニアのコンセプトは、「エデュケーション（学び）」と「エンターテインメント（楽しさ）」を合わせた『エデュテインメント』。子ども達は好きな仕事にチャレンジし、楽しみながら社会のしくみを学ぶことができる「子どもが主役の街」です。

KCJ GROUPに関する情報はこちら (www.kidzania.jp/corporate/)

キッズニア甲子園に関する情報はこちら (www.kidzania.jp/koshien/)